



中学生の一日体験入学

中学3年生を対象に、学校紹介や体験授業、部活動見学等による中学生の一日体験入学が7月31日(水)に開催され、県内外21の中学校から、400人以上が参加しました。



当日は、生徒が受付をして、体育館で吹奏楽部やダンス部によるアトラクション等があり、盛り上がりしました。



その後、各出身中学校の先輩との懇談会、15の講座に分かれての体験授業があり、希望者は部活動や図書館の見学をしました。



あいら若者まちづくり会議

8月6日(火)に、始良市の新庁舎で開かれた「あいら若者まちづくり会議」に、本仮屋涼さん(舞鶴中出身)、里山仁さん(帖佐中出身)、新村奈那さん(日当山中出身)が参加しました。「始良市のすきなところ」等について、始良市長や他校の高校生たちと意見交換をしながら問題を考えることで、始良市の課題をより身近に感じる大変よい機会となりました。



10月23日(水)に始良公民館で、24日(木)にサン・あもりで、中3保護者対象の高校説明会を開催します。

←申込はこちら(受付中です)

プログラミング特別講座

7月29日(月)から8月21日(水)の間の5日間、文部科学省の高等学校DX加速化推進事業(DXハイスクール)の一環として、プログラミングの特別講座が行われました。

KCS鹿児島情報専門学校の講師による今回の講座は、プログラミングの習得が目的で、情報Iが今年度から大学入学共通テストの科目となることもあり、生徒たちは真剣なまなざしで受講していました。



インターハイ&総文祭

インターハイ(7月21日(日)から8月20日(火)に北部九州4県で開催)に陸上競技(男子100m、男子200m)と山岳部が参加しました。また、総文祭(7月31日(水)から8月5日(月)に岐阜県で開催)美術部、書道部、文芸部、百人一首部が参加しました。

それぞれの競技の全国の舞台で、加治木高校生が活躍してくれました。

写真は書道、美術工芸部門それぞれに参加した生徒とその作品です。



龍門祭

9月7日(土)に体育祭、9月13日(金)・14日(土)に文化祭が開催されました。

この2つの大きな行事を「龍門祭」といい、加治木高校生の魅力が輝く行事です。詳細は次号で!



学校行事など、学校の様子を、たくさんの写真とともにブログで随時発信しています!

ブログはこちら→



○ 2年生 ～2学年として…中学生へ一言～

久木田 結愛(上江中出身・家庭研究部)



私が高校に入って1番大切だと感じたことは、積極性です。高校に入ると、勉強だらけの毎日になります。そのため、自分から行動しないと勉強以外のことを学ぶことは難しいです。自主的に校外の活動に参加したりするだけで、

学校生活では得られない知識を身につけることができると思います。



上奥 菜那, 上奥 日菜乃
(重富中出身・吹奏楽部)



皆さん、こんにちは！重富中学校出身、加治木高校2年、上奥菜那, 日菜乃です。私たちは、吹奏楽部に所属しており、部活と勉強の両立を頑張っています。中学校よりも試験が増えて、大変な時もあり

ますが、それでも助け合いながら一緒にゴールを目指せる人が集まる学校だと思います。加治木高校で待ってまーす！



小宮 和古(加治木中出身・バレエ)



私は週4回ほどクラシックバレエのレッスンに通いながら加治木高校に通学しています。一年を通して様々なコンクールや舞台に挑戦し、3月にはオーストラリアのクイーンズランドバレエアカデミーに短期研修に行ってきました。

加治木高校には応援してくださる先生方や、志の高い仲間が集まっています。忙しい日々ですがとても充実した日々を送ることができています。



細山田 悠生(舞鶴中出身・サッカー一部)



僕からの中学生の皆さんへのアドバイスは、勉強する習慣を身につけることです。高校の授業は、中学校より授業のスピードは上がり、課題も多くなるので、毎日の自主学習が欠かせません。実際、僕は学習する習慣が身につかず、苦勞したこ

ともありました。30分だけでもいいので、毎日勉強する習慣を中学生のうちから身につけられるように頑張ってください。



○ 1年生 ～高校に入学して…中学生へ一言～

木之下 颯(国分中出身・山岳部)



入学後、友人とは部活動に入るか否かの話題で持ちきりでした。私も悩みましたが、入部を決めました。大学進学に向けた学習も大切ですが、部活で身に着く責任感や忍耐力も今後の強みになると考えたからです。実際、多くの先輩

方が部活と学業を両立しながら青春を謳歌しています。ぜひ加治木高校で自分の思い描く高校生活を送ってほしいです。



北原 日菜乃(日当山中出身・吹奏楽部)



入学して五ヶ月が経ちましたが、毎日が充実していて本当に時間が経つのがあっという間です。次の授業のために予習を行ったり、部活の昼練に行くために休み時間に早弁をしたり、中学生の時から変化したことが沢山あります。疲れてヘトヘト

になって家に帰る毎日ですが、友人と共に勉学や部活動に励める今がすごく楽しいです。



川畑 真彩(帖佐中出身・吹奏楽部)



私が、高校に入学して感じたことは中学の時に比べ、とても忙しいということです。授業の予習や課題、部活動とやるべきことが格段に増えます。ですが、加治木高校には共に頑張れる仲間がいます。そのため、大変なことが多くても、

楽しい学校生活を送ることができると思います。皆さんも、周りの人と助け合いながら頑張ってください。



山口 瑛太(国分南中出身・山岳部)



私が、入学して1番心掛けていることは、「分からない時には人に聞く」ことです。勉学において疑問を持つことは、自らが学ぼうとする証拠であり、更なる高みを目指すチャンスでもあります。私は、中学時代にこの習慣を身につけて、学ぶ楽しさを知りました。高校でも、高い志を持った仲間と切磋琢磨しながら成長したいです。

